

Outlook 2010

メール設定方法

ソフトを起動し、
画面左上の
「ファイル」から、

情報

→

アカウントの追
加

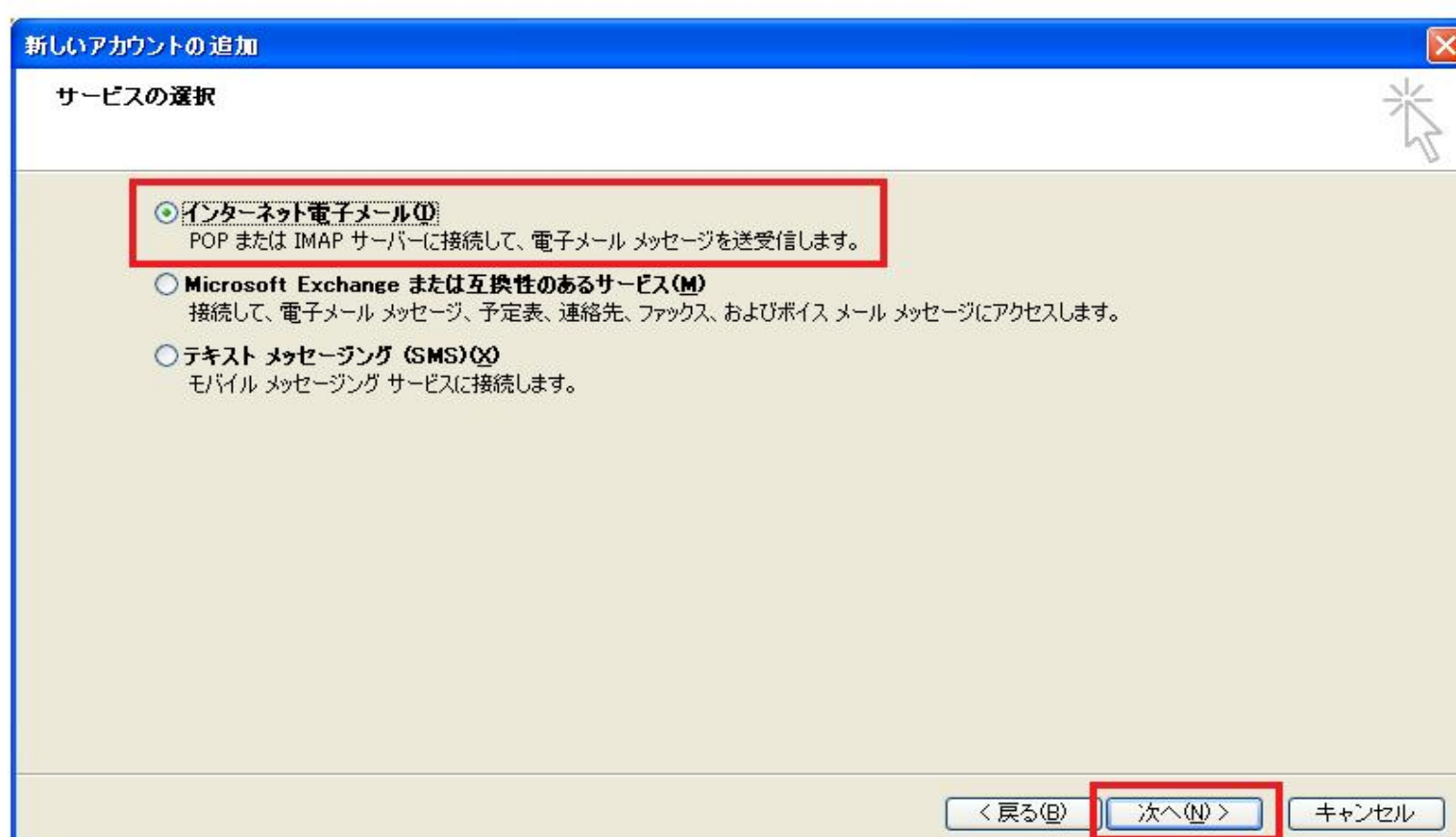
を選択します。



図のようにチェッ
クを入れ、
「次へ」を選択し
ます。



図のようにチェッ
クを入れ、
「次へ」を選択し
ます。



各設定を行います。
図のようにそれぞれ入力して下さい。

※図は例としてドメイン名に「fsfield.co.jp」を使用しています。設定の際はご注意ください。

※プロバイダによっては、送信サーバーをプロバイダ指定の送信サーバーを利用しないと、送信が出来ない場合があります。

すべて入力し終わったら、詳細設定に進みます。

「送信サーバー」タブ内を図のように設定します。

送信サーバーは認証が必要にチェック

※弊社サーバーご利用の場合、チェックを入れないと、メールが送信できません。

「詳細設定」タブ内を図のように設定します。

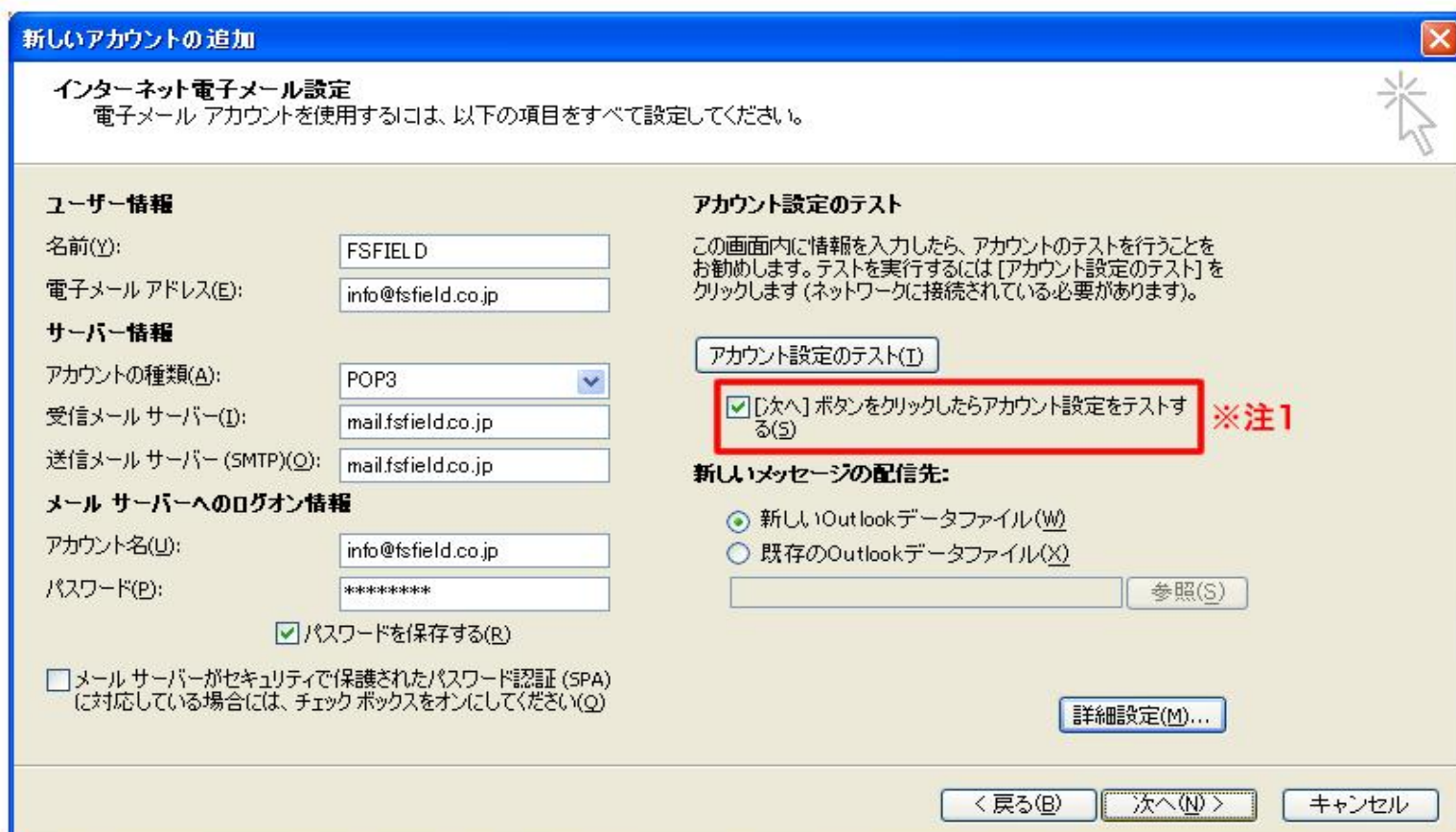
送信サーバー
25→587に変更

サーバーにメッセージのコピーを置くにチェック

以上で詳細設定が完了です。
「OK」をクリックします。

※注1

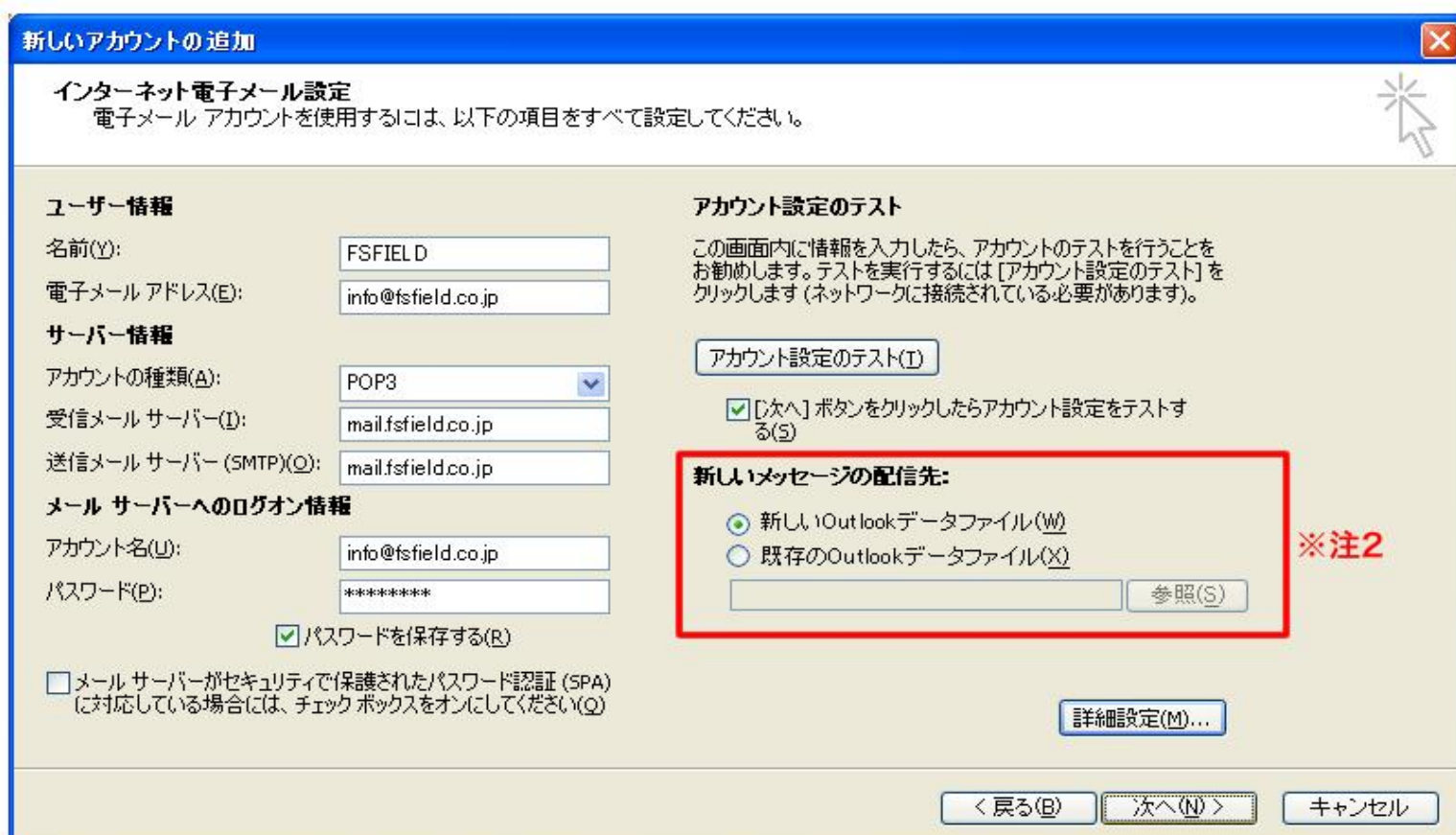
初期設定で [[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする] オプションが有効になっているため、そのまま [次へ] をクリックすると、設定されたアカウント情報を使ってテストメッセージの送受信が行われます。テストを行いたくない場合は、[[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする] オプション チェック ボックスをオフにしてから [次へ] をクリックしてください。



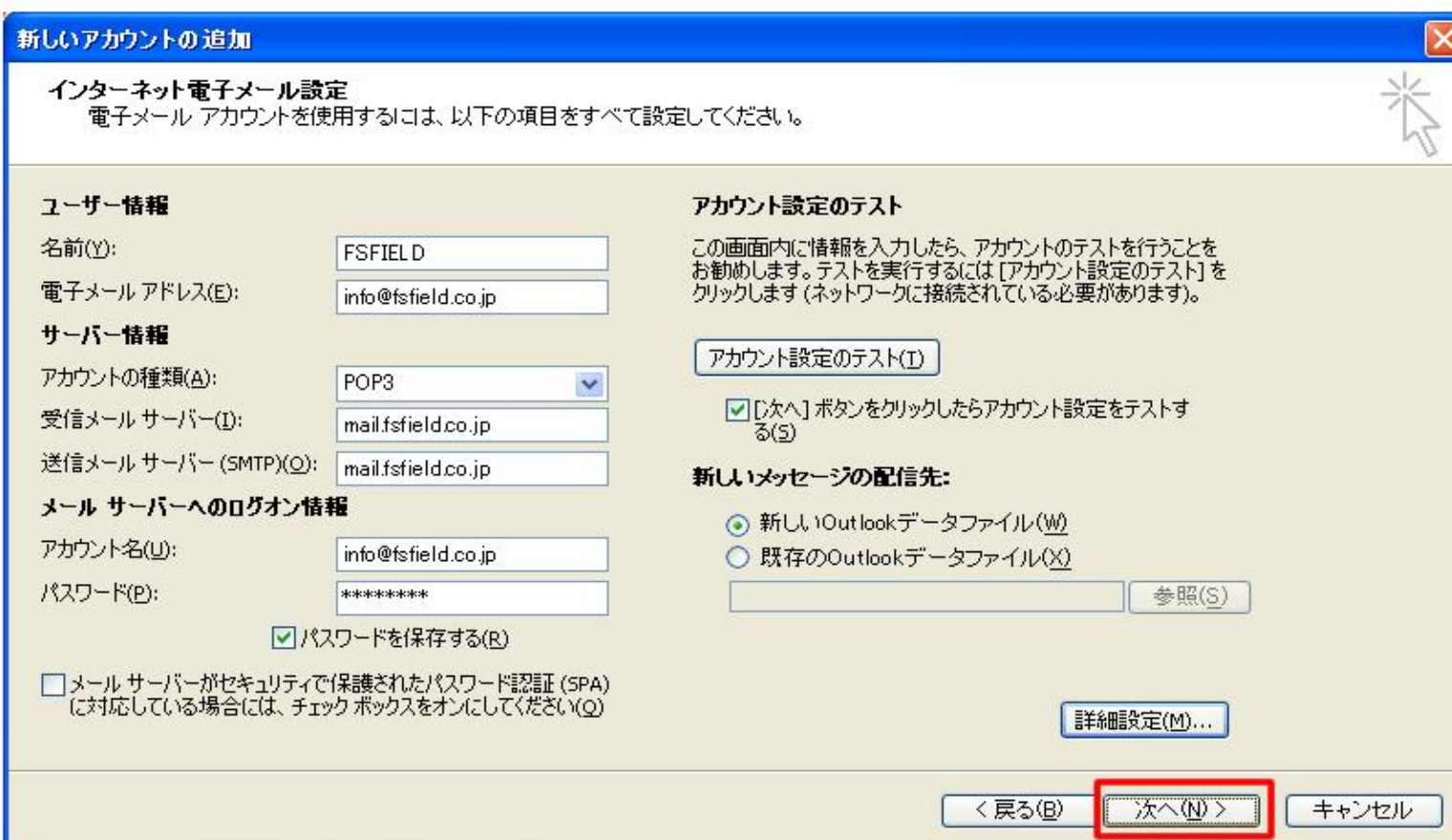
※注2 送受信されるメッセージの配信先 (保存先) を決めます。

★新しいOutlookデータファイルを選択した場合追加するアカウント専用のデータファイルが新しく作成され、そのアカウントを使って送受信したメッセージが保存されます。

★既存の Outlook データファイルを選択した場合 [参照] ボタンをクリックして既存の Outlook データファイルを指定すると、新しい Outlook データファイルは作成されず、追加するアカウントを使って送受信したメッセージも、指定した既存の Outlook データファイルに保存されるようになります。



「次へ」を選択します。



「完了」をクリック
します。



設定は以上です。詳しくは各プロバイダにご確認下さい。